

「Chromebook（クロームブック）活用のルール」について〔改訂版〕

四国中央市立豊岡小学校

学習内容を理解し、より豊かな学びにしていくために、クロームブックを上手に活用していくことが大切です。クロームブックはみなさんの学習に役立てるための道具です。便利な道具ですが、心配されることもあります。

そのため、学校は「Chromebook（クロームブック）活用のルール」を定めました。全校児童でこのルールを守り、クロームブックを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

1 目的

学校が貸し出すクロームブックは、学習活動のために使うことが目的です。活動に関わること以外に使ってははいけません。

2 使用する場所

○ 学校と家庭以外では使用しません

- なくしたり、盗まれたり、落として壊したり、水にぬらしたりしないように十分に気を付けます。持ったまま走ったり、地面に置いたりしません。
- 画面は、指で触れる、または、専用のペンを使います（鉛筆も使えます）。落書きしたり、磁石をひっつけたりなどは絶対にしません。
- タブレットモードに変更する時は、机の上などクロームブックが落下しないような場所で変更します。**
- 画面を閉じるときは、キーボードと画面の間にペンなどをはさみ込まないように十分に気を付けます。**
- クロームブックを家庭に持ち帰るときにはカバン又はキャリングケースを準備し、登下校中は、クロームブックをカバン(ケース)から出しません。**

○ 学校で使うとき

- 学校でクロームブックを使う時は、先生の指示をよく聞きます。
- 休み時間や放課後に使う時も、先生が認めたこと以外に使いません。

○ 家庭で使うとき

- 使用する時間は家の人とよく話し合い、長時間は使用せず休憩しながら使います。
- 就寝する**1時間**前からは使いません。

3 保管

- 学校での保管は、教室の充電保管庫に入れます。
- 充電保管庫へのクロームブックの出し入れは十分に気を付けます。**
- 家庭で保管するときは、家の中の目の届くところに置いておきます。

4 健康のために

- ・ クロームブックを使用するときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気を付けます。
- ・ 30分に一度は遠くの景色を見るなど、ときどき目を休ませます。

5 安全な使用のために

- ・ インターネットには制限がかけられていますが、もしも怪しいサイトに入ってしまったときは、すぐに先生や保護者に知らせます。

6 個人情報等

- ・ 自分のクロームブックを他人に貸したり、使わせたりしません。
- ・ 自分や他人の個人情報（名前や住所、電話番号など）はインターネット上に絶対に上げません。

7 カメラでの撮影

- ・ 先生が許可した以外では、カメラは使いません。
- ・ カメラで誰かを撮影するときは、勝手に撮らず、必ず撮影する相手の許可をもらいます。

8 生成AIをつかうとき

- ・ AIが出した答えをそのまま写すのではなく、自分でもしっかり考えます。
- ・ AIの答えが本当かどうか、本や先生のお話でたしかめます。
- ・ AIを使って、びっくりしたことや、こまったことがあったら、すぐにおうちの人や先生に教えます。

9 データの保存

- ・ クロームブックで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ（写真など）は、学習活動で先生が許可したものだけ保存します。

10 設定の変更

- ・ デスクトップの背景の画像や色などのクロームブックの設定は、勝手に変えません。

11 不具合や故障

- ・ 学校でクロームブックが使えなくなって、再起動をしても元にもどらないときは、すぐに先生に知らせます。
- ・ 家庭で壊れたり、なくしたりしたときは、速やかに学校に連絡（電話28-6097）をしてください。

12 使用の制限

- ・ 「Chromebook（クロームブック）活用のルール」が守れないときは、クロームブックを使うことができなくなります。